

2020年4月10日

報道関係者各位

オリザ油化株式会社

オリザ油化が「紫茶エキス」において米国臨床機関で人試験を実施。 優れた運動機能向上作用を発見!!

<ニュースリリース原稿>

タイトル： オリザ油化が「紫茶エキス」(商標名については登録準備中)において米国臨床機関で人試験を実施。 優れた運動機能向上作用を発見!!

このたび、米油や健康食品・化粧品素材で種々な実績を持つオリザ油化株式会社（本社：愛知県一宮市北方町沼田 1 代表取締役社長：村井 弘道）は、米国スポーツニュートリションの第一人者である Dr. Lopez 監修のもと米国臨床機関 THE CENTER FOR APPLIED HEALTH SCIENCES (CAHS 社)において、当社紫茶エキスの運動機能向上作用について人臨床試験を実施した。

紫茶は、ケニア茶業研究財団 (TRFK; Tea Research Foundation of Kenya) が約 25 年の歳月をかけて作り出した新種の茶 (*Camellia sinensis*, TRFK306) であり、その新芽や若葉はアントシアニン (peonidin-3-O-glucoside, peonidin-3-O-(6"-malonylglucoside) を含有するため赤紫色を呈する。産地はケニアの赤道直下で、かつ標高 1,500~2,500 メートルのケニア山の山麓高地で栽培されている。この環境は紫外線照射が強いことから、紫茶は自身を光障害から守るためにポリフェノールを多く蓄える。含有成分としては、緑茶に含まれるカテキン類 (epigallocatechin gallate, epicatechin gallate), キサンチン類 (caffeine, theobromine) のほかに、特徴的なポリフェノールとして 1,2-di-galloyl-4,6-hexahydroxy-diphenoyl-β-D-glucose (GHG) を有する。

オリザは紫茶エキスの生理活性の研究を行い、2013 年に抗肥満効果ならびに美容効果を有することを見出している。日本国内への販売はもちろん、Alluvia®という商標名で米国でもすでに販売されており、いくつかのダイエット系サプリメントに採用されている。また、化粧品での採用も増えている。

一方、最近の筋トレブームにより、ワークアウト後の筋肉メンテナンスをヘルスクレームとしたサプリメントの需要が高まっている。当社内でも、これまで紫茶エキスの筋肉量や筋肉の増強に関係する AMPK を活性化する作用 (特許出願中) や、血管内皮からの NO (一酸化窒素) の産生を促進する作用 (特許出願中) を見出してきた。

この度、オリザ油化は米国の CRO 機関である CAHS 社(オハイオ州)を起用し、紫茶エキスの運動機能向上作用に関して、男性 30 名を被験者としたランダム化プラセボ対照二重盲検クロスオーバー比較試験を実施した。当社紫茶エキス (Purple Tea Extract-P) 100mg(コントロール)、デキストリン 100 mg (プラセボ) を 8 日間連続摂取し、14 日間のリカバリー (Wash Out) 期間後、再び 8 日間連続摂取のクロスオーバー比較試験を実施した。試験期間中、インピーダンステスト (電気抵抗値を計測することで体組織を測定)、レッグエクステンション (大腿四頭筋の筋力・筋量をアップさせるトレーニング) によるパフォーマンステストを実施するとともに、DEXA テスト (骨密度測定) 、VAS(アンケート調査)による筋肉の痛みの評価、 エクササイズからの回復レベルの測定を実施した。

今回の運動機能向上に関する人臨床試験により、紫茶エキス摂取グループに有意差を持って、
 ①筋肉のダメージと炎症を抑制する効果 ②運動パフォーマンス向上効果 (特に、大腿四頭筋の筋力・筋量をアップさせる効果) ③運動を継続するモチベーション (積極性・やる気) を向上させる効果 ④アスリートに重要なパンプアップ誘発 (運動後の一時的な筋肉の膨張) 効果などを確認した。

今後日本市場においても、紫茶エキスは既存のダイエットの機能のみならず、筋肉疲労の軽減素材や筋肉の質・量を改善する素材、さらには運動を継続するやる気向上素材として期待が寄せられる。

この素材に興味を持たれた方へは、詳細データ、及びサンプルの提供も可能で、リクエストを随時お待ちしております。

< 補足説明① 紫茶の特徴 >

紫茶の特徴



- ①ケニアで無農薬栽培
- ②新芽と若葉 (一芯二葉) のみを丁寧に手摘み
- ③健康機能成分が豊富 (特徴的なGHGを含む)

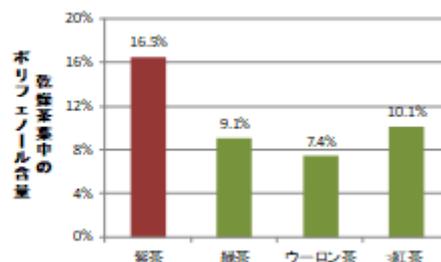
ポリフェノールが豊富 (他の茶比較)



ツバキ科ツバキ属チャノキ
学名: Camellia sinensis



アントシアニンを含むため茶葉が赤紫色を呈する。ポリフェノールに富み、抗酸化活性が高い。



<補足説明② オリザ紫茶のダイエットと美容効果（オリザ 2013-2019 年の研究）>

紫茶エキス ダイエットと美容効果



ダイエット効果

- ① 脂肪吸収抑制（紫茶エキス、GHGの腓リパーゼ阻害）
- ② 脂肪蓄積抑制（内臓脂肪、中性脂肪増加抑制）
- ③ 脂肪燃焼促進（パルミチルトランスフェラーゼ（CPT）増加：脂肪酸を燃焼させるためにミトコンドリアの中へ運搬する役割）



美容効果

- ① 抗酸化作用
- ② 抗糖化作用（AGEs産生抑制、AGEs分解促進）



国内外のサプリメント、化粧品に採用

<補足説明③ Dr. Lopez (医学博士)の紹介>

監修に携わった Dr. Lopez (医学博士)は、米国のスポーツ医学、運動科学、栄養生化学、臨床試験の領域において第一人者である。博士は臨床医学のみならず、栄養バイオサイエンス、ダイエットリーサプリメント（栄養補助食品）、機能性食品の領域で活躍をしている。公的な活動は以下のとおり（以下は米国内の協会、学会）。

CSCS (認定ストレングス&コンデショニング協会 スペシャリスト)

FAAPMR (身体医学リハビリテーション学会 特別会員)

FISSN (国際スポーツニュートリション学会 特別会員)

以上

オリザ油化株式会社 本社 〒493-8001 愛知県一宮市北方町沼田 1 TEL : 0586 - 86 - 5141

東京営業所 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-5 デイアモンドビル 5 階

TEL:035209-9150

HP : <https://www.oryza.co.jp/>